

『構内物流センター本格的稼働！！』

2018年度（72期）以降、受注量が増えたことにより工場内の物量が大幅に増加してきたため、従来、敷地内には倉庫が3棟あったが、保管許容量を超え、やむなく通路へ部材を置いたり、一部外部倉庫を借りて対処してきました。そのため必要な時に倉庫内を探す時間が発生したり、資材置き場を入れ替えたり非効率な作業が発生していました。また、資材の納品、製品を出荷するトラックからの荷物の積み降ろし作業を通路で行っていたため危険を伴う環境にありました。

これらを解決すると共に今後生産量の増加に備え、築50年の旧工場を解体し、自動移動棚（360棚）を整備した新倉庫を計画しました。新倉庫は2022年12月21日に竣工し、物量の増加への対応や危険な作業環境を改善することができました。

当初は『新倉庫』と呼ばれていましたが、工場の敷地内において、倉庫や現場間、工程間でモノを管理、効率的に運ぶことにより、工場全体の効率化に欠かせない物流の拠点となるため『構内物流センター』と名称が決定しました。

